

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

青谷町東町老人クラブ（千楽会）

テーマ： 「心づもり」話し合ってますか

～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について～

日時： 平成30年11月5日（月）13:00～14:30

場所： 青谷町東町公民館 参加者： 12名

【内容】 DVD「我が家に帰りたい」、パンフレット「さいごまで自分らしく豊かな人生のためのわたしたちの心づもり」、終活支援ノート「わたしの心づもり」を使ってのACP啓発。

（概要）

災害時から考える日常の健康管理というテーマで、青谷町総合支所長尾保健師が先日の台風被害時の経験を踏まえたお話しをされました。

引き続き、推進室廣山看護師がDVD「我が家に帰りたい」を活用し、参加者皆さんで「退院後、在宅生活を送るにはどうしたらよいか」、「最期は自分ならどうしてほしいか」、「家族にはどうしてあげたいか」を考えて、話し合いも行いました。介護保険制度の概要や自助・互助の大切さや、ACPパンフレット・終活支援ノート「わたしの心づもり」を用いて一人で考えるだけでなく家族等と話し合うACPを実践してほしいとお話ししました。



【講師感想】

参加者に90歳代の方もおられました。皆さんが熱心に「今の考え、これから考えないといけないこと」を話し合ってくださいました。鳥取弁のDVDや私の問いかけにも積極的な反応をしていただき、とても気持ちよく話しをさせていただきました。最後まで聴いていただき感謝いたします。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室・廣山恵）